

広報



PUBLIC
RELATIONS

うんぜん

新成人の記念に
市長と写真撮影

確定申告はお早めに (4~5)
市民投票
(ロゴマーク、キャッチフレーズ) (13~16)

移動市長室 (10~12)

市からのお知らせ満載

インフォメーション (6~9)

2 月号

No.16

平成19年2月1日発行

ハマユリックスホールで行われた
平成19年雲仙市成人式にて
(関連2~3ページ)

祝 新成人



平成19年 雲仙市成人式

平成19年雲仙市成人式が1月4日、ハマユリックスホール（南串山町）であり、新成人の門出を祝いました。「雲仙市」としての成人式は2回目となりますが、今回は初めて、市内7地域の新成人が一同に会しての記念すべき成人式となりました。

今年成人を迎えた736人のうち、式典には620人（男性327人、女性293人）が出席しました。

式典では、市長や来賓からの激励を受け、吉田博信さん（国見町出身）と長谷川あゆみさん（南串山町出身）がそれぞれ「二十歳の決意」を述べました。最後には「勤労障害者長崎打楽交流団 瑞宝太鼓」の演奏が行われ、式典に花を添えました。

お祝いの言葉



皆様、ご成人おめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

「雲仙市」が誕生してからの成人式は二度目ですが、今回、初めて一箇所での開催となり、七地域の新成人の皆様が、一同に会しての記念すべき成人式となりました。

また、多数のご来賓の方々にご臨席を賜り、このように盛大にお祝いの式典を挙行できますことは、この上ない喜びであり、深く感謝申し上げます。

振り返ってみますと、あなたが生まれた昭和六十一年度は、世界では、チェルノブイリ原子力発電所大事故が、日本では三原山が二百九年ぶりに噴火し、また、長崎県では、三菱石炭鉱業高島鉱業所が閉山した年でありました。

それから二十年、時代は今や車は一家に一台から一人に一台、携帯電話は普及し、インターネットで世界中のモノがいつでも見、手に入れる事ができるボード



congratulations!

20

Unzen City

20

Unzen City

20

Unzen City

20

Unzen City

20

Unzen City

20

Unzen City



congratulations!

20

Unzen City

20

Unzen City

20

Unzen City

20

Unzen City

20

Unzen City

20

Unzen City



congratulations!

20

Unzen City

20

Unzen City

20

Unzen City

20

Unzen City

20

Unzen City

レス情報化の時代になってまいりました。既に実社会に出ていらっしゃる方、また、学生でいらっしゃる方等、十八歳の時に多くの変化があった中、成人式というものに対する考え方や捉え方も様々であるとは思いますが、二十歳になった、或いはなるという事は「選挙権」を始め、法律的にも権利と同様義務も与えられるのであり、社会人としての責任ある行動が期待される、大きな節目を迎えられたのであります。

皆様には、どうか地域社会の一員としての責任を自覚されながら、よりよいまちづくりを目指す住民としての使命感を持って頂くとともに、他人を思いやる豊かな心で明るい社会づくりに参加して頂きますようお願いいたします。

雲仙市といたしましては、まだまだ一歳ちよつとありますが、今後、確実に成長するよう将来を見据え、「市民主役」「対話の市政」を基本に、皆様方のご理解とご協力を賜りながら、安全、安心、そして豊かで活力ある雲仙市の実現のため、鋭意、努力して参ります。

結びに、皆様を今日まで育ててくださったご家族や、常に皆様を見守りくださった多くの皆様方のご恩と、この素晴らしい雲仙市で生まれ育った誇りを胸に抱き、これから素晴らしい人生を送って頂くことを祈念して、お祝いの言葉と致します。

平成十九年一月四日

雲仙市長 奥村 慎太郎

確定申告

かくていしんこく

市県民税の申告と
所得税の確定申告はお早めに

受付期間
2月16日(金)～3月15日(木)

市県民税と所得税の申告の時期になりました。
毎年3月に入ると、窓口が大変混み合います。早めの申告をお願いします。

確定申告とは

1年間に得た所得金額を総決算すると同時に、その確定所得金額を基礎として計算した税額と給与、配当などの所得から源泉徴収された税額、予定納税した税金などの総額を比較し、税金の過不足を精算するものです。

事業を営んでいる人や給与以外に収入を得ている人は、平成18年1月1日から12月31日までに得た所得を計算し、その所得に対する所得税額を自分で計算して、2月16日から3月15日までに申告しなければなりません。

申告書作成

申告書は、「確定申告の手引き」などを参考に作成してください。

また、国税庁のホームページ(アドレス <http://www.nta.go.jp>)にも簡単に申告書が作成できる「確定申告書等作成コーナー」がありますので、そちらもご利用ください。

申告の必要な人

■給与所得ではない人

所得の合計額が、所得控除の合計額を超える人は必ず申告してください。

- ①事業(農業、商業、工業、漁業など)所得のある人
- ②不動産所得(地代、家賃など)のある人
- ③その他の事業(大工、左官、労務など)所得のある人

■給与所得の人

給与所得者の所得税は、年末調整によって精算されますので、確定申告の必要はありません。

しかし、次のような人は、確定申告が必要です。

- ①給与の年収が2千万円を超える人
- ②給与所得および退職所得以外の所得の合計が20万円を超える人
- ③給与を2箇所以上から受けている場合は、年末調整されなかった給与の収入と給与所得および退職所得以外の所得との合計金額が20万円を超える人

市県民税の申告

昨年までは、申告書を送付していましたが、今年は、申告の案内を各個人あてに送付します。申告の案内が届いている人は、内容を確認し、早めに申告を済ませてください。

また、案内が届いていない人も、世帯へ配布する「申告のお知らせ」で、申告が必要かどうか確認してください。

申告相談

2月16日(金)～3月15日(木)
(土・日・祝日を除く)

会 場	受 付 時 間
国見総合支所 別館2階会議室	午前9時～午後4時 (正午～午後1時を除く)
瑞穂総合支所 2階会議室	
吾妻町ふるさと会館 2階研修室1	
愛野町公民館 1階会議室	
千々石総合支所 3階大会議室	
小浜総合支所 2階会議室 (3月6日のみ 雲仙やまびこ会館)	
南串山総合支所 別館1階会議室	

●地区割りの日程は、自治会を通じて各世帯へ配布します●

- 贈与税の申告は、2月1日(木)から3月15日(木)までです。
- 個人事業者の消費税および地方消費税の確定申告は、4月2日(月)までです。

平成19年度から市県民税が変わります

①税源移譲により、市県民税所得割の税率が一律10%になります

平成18年度分まで

課税標準額	税率		
	市民税	県民税	合計
200万円以下	3%	2%	5%
700万円以下	8%	2%	10%
700万円超	10%	3%	13%

平成19年度分から

課税標準額	税率		
	市民税	県民税	合計
一律	6%	4%	10%

前年の所得が125万円以下の人が対象となります。

④「ながさき森林環境税」が導入されます

平成18年度

均等割(市)	均等割(県)	所得割
1,000円	300円	1/3 課税

平成19年度

均等割(市)	均等割(県)	所得割
2,000円	600円	2/3 課税

平成20年度

均等割(市)	均等割(県)	所得割
3,000円	1,000円	全額課税

森林の保全を目的とした「ながさき森林環境税条例」の施行に伴い、県民税均等割に500円が加算されます。

▲調整控除の創設▼

所得税と市県民税の合計で税負担が変わらないように、所得税と市県民税の人的控除の差による負担増を調整します。

②定率減税が廃止されます

平成11年に、景気対策のために導入されていた「定率減税」が廃止になります。

③65歳以上の方の非課税措置が廃止されましたが、経過措置がとられています

平成17年1月1日現在、65歳以上(昭和15年1月2日以前生まれ)の人で、

平成19年度

区分	個人県民税均等割		
	税率	ながさき森林環境税分加算額	合計
一般	1,000円	500円	1,500円
高齢者非課税措置適用者	600円	300円	900円

申告書は
自分で書いて
お早めに!!

問い合わせ

島原税務署 ☎ 095 7 (62) 3282
市役所 税務課 市民国保税班
各総合支所 管理課



平成19年度 嘱託職員等を募集します

募集職種	嘱託職員(保険年金課 レセプト点検)	募集人員	6人
雇用期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日	勤務場所	瑞穂総合支所
勤務時間	原則、午前8時30分～午後5時15分	報酬	・月額 124,300円 ・通勤手当支給 ・勤務良好の場合は賞与あり
休日	土日、祝日、年末年始	社会保険等	健康保険・厚生年金・雇用保険
応募資格	・雲仙市に住所を有する、満18歳以上65歳未満の人 ・医療事務経験者(レセプトの内容等を熟知している人)	申込期間	2月1日(木)～2月28日(水)
業務内容	レセプトの点検および整理等	問い合わせ	市役所 保険年金課
申込方法	市役所人事課および保険年金課、各総合支所管理課に備え付けの「嘱託職員申込書」に写真を貼り、必要事項を自筆で記入の上、人事課または保険年金課、各総合支所市民生活課に提出してください。		

募集職種	臨時職員(保険年金課 訪問看護師)	募集人員	4人
雇用期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日(月10日間程度)	勤務場所	瑞穂総合支所 (訪問活動は市内全域)
勤務時間	原則、午前8時30分～午後5時15分	賃金	日給 7,200円
休日	土日、祝日、年末年始	社会保険等	なし
応募資格	・雲仙市に住所を有する、満18歳以上65歳未満の人 ・看護師の資格かつ普通自動車免許を取得している人	申込期間	2月1日(木)～2月28日(水)
業務内容	家庭訪問による健康相談および指導等	問い合わせ	市役所 保険年金課
申込方法	市役所人事課および保険年金課、各総合支所管理課に備え付けの「臨時職員登録申込書」に写真を貼り、必要事項を自筆で記入の上、取得している免許証の写しを添えて、人事課または保険年金課、各総合支所市民生活課に提出してください。		

募集職種	臨時職員(保険年金課 運動指導士)	募集人員	若干名
雇用期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日 (「ヘルスアップ教室」開催期間：約3ヶ月/週2回程度)	勤務場所	市役所および「ヘルスアップ教室」会場(国見町、千々石町を予定)
勤務時間	原則、午前8時30分～午後5時15分	賃金	日給 7,200円
休日	土日、祝日、年末年始	社会保険等	なし
応募資格	・雲仙市に住所を有する、満18歳以上65歳未満の人 ・健康運動指導士もしくは健康運動実践指導者等の資格を有し、かつ普通自動車免許を取得している人	申込期間	2月1日(木)～2月28日(水)
業務内容	「ヘルスアップ教室」で、長崎大学の講師とともに運動プログラムの作成と実践を行う	問い合わせ	市役所 保険年金課
申込方法	市役所人事課および保険年金課、各総合支所管理課に備え付けの「臨時職員登録申込書」に写真を貼り、必要事項を自筆で記入の上、取得している免許証の写しを添えて、人事課または保険年金課、各総合支所市民生活課に提出してください。		

募集職種	嘱託職員(保護課 レセプト点検)	募集人員	1人
雇用期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日	勤務場所	福祉事務所
勤務時間	原則、午前8時30分～午後5時15分	報酬	・月額 124,300円 ・通勤手当支給 ・勤務良好の場合は賞与あり
休日	土日、祝日、年末年始	社会保険等	健康保険・厚生年金・雇用保険
応募資格	・雲仙市に住所を有する、満18歳以上65歳未満の人 ・医療事務経験者(レセプトの内容等を熟知している人)	申込期間	2月1日(木)～2月28日(水)
業務内容	被保護者のレセプトの点検および整理等 その他、関連業務	問い合わせ	福祉事務所 保護課
申込方法	市役所人事課および福祉事務所保護課、各総合支所管理課に備え付けの「嘱託職員申込書」に写真を貼り、必要事項を自筆で記入の上、人事課または福祉事務所保護課、各総合支所市民生活課に提出してください。		

募集職種	事務嘱託職員(小浜総合支所 雲仙出張所)	募集人員	2人(1日1人 交代勤務)
雇用期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日	勤務場所	小浜総合支所雲仙出張所
勤務時間	原則、午前8時30分～午後5時15分	報酬	・月額 62,150円 ・通勤手当支給 ・勤務良好の場合は賞与あり
休日	土日、祝日、年末年始	社会保険等	雇用保険
応募資格	・雲仙市に住所を有する、満18歳以上65歳未満の人 ・パソコン操作ができる人 ・普通自動車免許を取得している人	申込期間	2月1日(木)～2月23日(金)
業務内容	・雲仙出張所における窓口業務 ・小浜総合支所との連絡	問い合わせ	小浜総合支所 管理課
申込方法	市役所人事課および各総合支所管理課に備え付けの「嘱託職員申込書」に写真を貼り、必要事項を自筆で記入の上、人事課または各総合支所管理課に提出してください。		

募集職種	事務嘱託職員(市役所 管財課)	募集人員	1人
雇用期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日	勤務場所	市役所 管財課
勤務時間	原則、午前8時30分～午後5時15分	報酬	・月額 124,300円 ・通勤手当支給 ・勤務良好の場合は賞与あり
休日	土日、祝日、年末年始	社会保険等	健康保険・厚生年金・雇用保険
応募資格	・雲仙市に住所を有する、満18歳以上65歳未満の人 ・パソコン操作ができる人 ・普通自動車免許を取得している人	申込期間	2月1日(木)～2月23日(金)
業務内容	財産台帳整理に伴う現地調査事前資料作成および、現地調査後の成果(所在、面積、用途、現況地目の確認、現況写真)を財産台帳管理システムへ入力する。	問い合わせ	市役所 管財課
申込方法	市役所人事課および管財課、各総合支所管理課に備え付けの「嘱託職員申込書」に写真を貼り、必要事項を自筆で記入の上、人事課または管財課、各総合支所管理課に提出してください。		

市からのお知らせ

問い合わせ

●市役所 0957(38)3111

●教育委員会 0957(37)3113

●福祉事務所 0957(36)2500

- ・国見総合支所 78-2111
- ・小浜総合支所 74-2111
- ・瑞穂総合支所 77-2111
- ・南串山総合支所 88-3111
- ・愛野総合支所 36-2111
- ・雲仙出張所 73-3445
- ・千々石総合支所 37-2001

人事異動

平成18年12月31日付け
と平成19年1月1日付け
で人事異動が行われまし
た。

() 内は前所属

・平成18年12月31日付け
退職
平田修

(小浜総合支所市民生活
課参事(健康福祉班))

・平成19年1月1日付け
小浜総合支所市民生活課
健康福祉班主査

田中祐子
(小浜総合支所産業建設
課産業振興班主査)



雲仙ブランド認定に係る申請受付について

雲仙市内における優良な農畜水産物や農産・水産加工品を雲仙ブランドとして認定し、市内の優良農畜水産物を県内外の消費者に対して販売・PRし、優良特産品の認知度を高め有利販売に繋げ、市の活性化を図る目的で「雲仙ブランド」商品の申請受付を開始します。

申請出来る商品は、市内で生産、製造、加工、水揚げされた農畜水産物であり、以下の認定基準を1つ以上満たしており、農産物及び水産物については栽培又は養殖履歴の開示が出来ることが必要です。また、認定申請については、生産者団体（部会）等で申請して下さい。但し、生産者数が少なく生産者団体等が無い場合には、市役所までご相談下さい。

認定基準

1. 生産、製造等において環境に配慮した取り組みや、自然が本来持っている機能を活用した栽培・生産方法を取り入れていること。

① 国及び県が定めた特別栽培農産物生産に係る基準をクリアしている（認証を受けているか、又は申請している）もの。

② 自然が持つ機能を活用した栽培・養殖・加工をしているもの。

2. 歴史的背景や生産・製造の事業展開上において、雲仙市のイメージ向上に繋がる物語性等があること。

① 歴史、経緯等の課程において地域に根ざした物語性、話題性があるもの。

② 長年その地域で生産・製造・収穫され地域に定着しており、地域を代表する産物となっているもの。

③ 収穫や生産量が少なく、希少価値があるもの。

3. その農畜水産物等が他地域で生産されている類似の商品とは生産・特徴の面において差があり、市場等から品質面において優れていると認められているもの。又は、品質の高さを証明出来るもの。

① 商品特性（品質、形状、味、糖度、色、鮮度）等においての差異があるもの。

② 公的機関等が定めた上位格付等級のもの。

③ 生産及び出荷技術が統一されており、品質維持・向上のための特徴的な生産がなされているもの。

④ 市場等から品質等において特に優れていると認められているもの。（市場等からの証明がとれるもの）

4. 国、県等から技術面において農業賞又は同等クラスの賞を受賞した生産者（団体）が生産した商品であり、現在も技術面において継続されているもの。

5. 材料にこだわって生産・製造された農畜水産加工品であり、食品表示法に基づく表示がなされているもの。

① 国内産の原料のみを使用して生産された加工品であり、原料の産地が明確である上に、合成保存料・合成着色料等の添加物を使用していない商品であること。

② 地元の農畜水産物を使用して開発した商品であり、見た目又は食味において農畜水産物を使用していることがわかり、品質及び味等において優れているもの。

* 以上の認定基準に適合していても、品目ごとの基準を別に設けるようにしていますので、認定を受けることが出来ない場合があります。

* 認定を受けた団体は、雲仙ブランドのロゴマークを認定商品、包装、容器等に使用することが出来ます。

* 申請は随時受け付けますが、第1回目の認定審査を3月に開催しますので、2月20日までに申請をお願いします。（申請様式は市役所農林水産課又は各総合支所産業建設課にあります）

問い合わせ

● 農林水産課 物産振興班



健康づくり課

健康相談(2月・3月)

保健師による健康相談を下記の日程で実施します。

開催月日	場 所
2月	国見総合支所 市民生活課
	5日 (月) 愛野保健福祉センター
	南串山総合支所 市民生活課
	13日 (火) 瑞穂総合支所 市民生活課
	小浜総合支所 市民生活課
	19日 (月) 吾妻保健センター
3月	千々石保健センター
	5日 (月) 国見総合支所 市民生活課
	愛野保健福祉センター
	南串山総合支所 市民生活課
	12日 (月) 瑞穂総合支所 市民生活課
	小浜総合支所 市民生活課
3月	19日 (月) 吾妻保健センター
	千々石保健センター

・予約はいりません。時間内に直接会場へお越しください。

・受付時間は午前9時～11時です。

・「健康手帳」をお持ちの方はご持参ください。

・相談のほか、血圧測定・体脂肪測定・尿検査などもできます。

(会場によっては実施できない検査もあります)

問い合わせ

●健康づくり課 健康づくり班



教育委員会

雲仙市学校給食会 嘱託職員・パート職員募集

雲仙市学校給食会では、給食センター職員補充のため、次のとおり募集します。

応募資格

雲仙市内に住所を有する人

勤務場所

雲仙市内学校給食センター

※市内の学校給食センターの間で勤務場所の異動有り

休日

土・日・祝祭日、年末年始など

報酬等

学校給食会規定による

申込方法

市販の履歴書に写真を貼り、希望する職種番号・職種名を履歴書の右余白に必ず明記し、必要事項を記入の上、

提出してください。(郵送可)

申込期間

2月5日(月)～19日(月)

必着

選考方法

作文および面接試験

試験日時

2月25日(日) 午前9時～

(受付 午前8時30分～9時)

※筆記用具を準備してください

試験会場

千々石総合支所 3階会議室

問い合わせ・申し込み

●教育委員会 スポーツ振興課

〒854-0492

雲仙市千々石町戊582番地

職種

○嘱託職員

①調理兼運転手(2人)

資 格 普通自動車の運転免許を有する人

年 齢 18歳以上60歳以下

業務内容 調理の助手・配送車の運転、管理等

勤務期間 19年4月2日～20年3月31日(ただし、19年3月は研修期間)

保険関係 社会保険、雇用保険 ほか

○パート職員

②調理員(2人程度)

資 格 調理の経験がある人

年 齢 18歳以上60歳以下

業務内容 給食の調理業務

勤務開始 19年4月2日～

勤務時間 8:00～17:00の間で1日5時間程度

③運転手(5人程度)

資 格 普通自動車の運転免許を有する人

年 齢 18歳以上65歳以下

業務内容 給食の配送業務

勤務開始 19年4月2日～

勤務時間 10:00～16:00の間で1日4時間程度

市からのお知らせ

問い合わせ

●市役所 0957(38)3111

●教育委員会 0957(37)3113

・国見総合支所 78-2111 ・小浜総合支所 74-2111

・瑞穂総合支所 77-2111 ・南串山総合支所 88-3111

・愛野総合支所 36-2111 ・雲仙出張所 73-3445

・千々石総合支所 37-2001

市長が動く。
まちが変わる。
みんなで変える。

「新成人者と雲仙市、市政を語る」

第10回移動市長室意見交換会

雲仙市では今年736人が新成人となり、市として初めて統一した成人式を開催いたしました。成人式前の12月19日、市内在住の新成人者代表に集まっていたいただき、移動市長室を行いました。「成人式に対しての思い」や「成人になるよろこび」など、自分たちの環境や未来について意見交換をしました。

地域の人に信頼される大人になりたい

市長 皆さんは20歳になって成人を迎えられる訳ですが、私の30年以上も前の成人式は散々でした。友達がみんな成人式に出席して、背広を初めて着ていた姿を羨ましく眺めていました。皆さんは、せっかく雲仙市に住んでおられますので、今日は「雲仙市をこうしていきたい」という思いやいろんな考え方、意見をお話ください。

陣野 どんな人生を歩んでいくかについては、これからの生活の中で考えていきたいです。

永田 看護専門学校に通っていますので、看護師になりたいです。

園田 20歳になって大人になったなあと感じます。平凡が一番の幸せだと思っています。

柴田 福祉関係の専門学校に通っているので、高齢者福祉の仕事に就きたいと思っています。



松本 今、医療関係の専門学校に通っていますが、医療事務の仕事に就いて、感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいと思っています。

永野 成人になる喜びは大人の社会に入れたことで、これからの人生を楽しんでいきたいです。

前岸 小さいころからの夢だった保育士として頑張っていきたいと思っています。

山口 島原雲仙農協で働いています。これから先のことや夢はまだ分かりません。



山本 将来家庭を持つことが夢で、人との出会いを大切にしたいです。それからたくさんのお話を学んで、立派な大人になりたいと思います。

田中 大工をしているんですけど、やっぱり大工というのは地域の人に信頼されていないと仕事

事を任せてもらえないので、信頼される大人になりたいです。

栄木 今働いておりますので、お世話になった両親や家族に親孝行をしていきたいなあと考えております。

雲仙市になったので統一した成人式がいい

松尾 今、福祉関係の専門学校に通っています。将来は福祉関係の仕事に就けたいいなと思っています。



永尾 成人になる喜びは堂々とお酒が飲めることです。これからは、自分が言ったことを最後まで通せるように努力していきたいと思っています。

富永 将来の夢はまだよく分かりませんが、自分の行動に責任を持ちたいです。



金子助役 私は愛野に住んでおりますが、佐世保出身です。平成18年2月から市助役として来ております。私の成人式は悲惨でした。20歳のときはまだ学生で、みんな成人式に出ているんだろなあと思うながら、4畳半一間の部屋でパンの耳を噛り、テレビを見ていました。

吉田助役 私は瑞穂出身です。20歳のころはもう社会人で、仕事や付き合いでほとんど家には帰らない状態でした。3人子どもがお

市長 今まで旧町単位で開催していた成人式を、雲仙市になって初めて一つの会場で開催するんですが、「何で、知らん人と一緒に成人式をせんばんとね」という気持ちがあると思うんですよ。それについてどう思われますか。

陣野 地元の友ただけでなく、知らない人たちも参加する統一した成人式は、人見知りする私としては緊張してしまうと思います。やっぱり、自分たちの町でしたかったですね。

永田 自分たちの町でしたかったですけど、せっかく雲仙市になったんですから全体でするのでもいいのかなと思います。隣の友達とも久しぶりに会えるし、話ができるから楽しみです。

永野 地元で成人式を迎えたかったです。でも各町から集まって交流を行う成人式を市長は望んでいるんですよ。

市長 いいえ、私が望んでいる訳ではありません。私は小浜出身ですが、自分の成人式には出席していません。小浜の成人式は雲仙、小浜、北串の3つの中学校出身者が出席し、それぞれ知らない人も多かったと思いますよ。



金子助役 合併して雲仙市になりましたが、地元がいいんでしょうか。でも、もし市対抗駅伝大会を開催したら「雲仙市、がんばれ」と感じてなるでしょう。私にも、地元意識があるんですよ。皆さんも地元意識を今度の成人式で持っていれば、ありがたいと思うんですけど、早いのかな。

松尾 雲仙市になったんで統一した成人式でいいかなと思います。

山口 統一した成人式が人数が多くなるんで良いと思いますが、個人的には、旧町でした方がもっと良いと思います。

園田 人生一回の成人式だし、旧町であるのなら行くかなと思っていました。



金子助役 やっぱり嫌というのは、知らない人と一緒にするからです。

田中 僕の友だちは、全体するのはほとんどが反対で、かなり嫌がっていました。

前岸 他町の高校や短大の友だちと会えるのはいいと思うけど、統一した成人式は場所も遠くなるし、それが理由で参加しない人も何人かいて、もし愛野であれば出席したのかなと残念です。

——合併して雲仙市になったんですから期待することはありますか。

永尾 コンビニが無いことが南串山の自慢です。小店が潰れたり、中学生が集まって乱れてしまいかもしれないので、南串山にコンビニがでないようにしてください。



市長 飛子でもコンビニができてから、小店がなくなりました。私が寂しかったのは、学校の側にあった文房具屋さんが生徒が減ったためか元気がないんですよ。以前は駄菓子やくじ

とかも置いてあったんですけど、最近は商品が少なくなってきた印象を受けました。

雲仙市って何か特色が一つあるっていい

前岸 愛野でも4年に一度神社の伝統的な祭りがありますが、市民みんなが参加したいと思うようなものを作ってほしい。



永野 たくさんの方が参加できる小浜の湯祭りのような盛大な祭りがいいと思います。

市長 千々石にも新しい祭りとして「鯛櫻火宴」とかがあって、昔からある伝統的な祭りとは趣も変わってきたんじゃないですか。

山本 この間あった市民スポーツ大会のことですが、隣のおじいちゃん おばあちゃんも開催場所が遠いから行かないと言っていました。各地域の運動会が開催されないと隣近所や地域の関係が薄れていくように感じます。

松本 吾妻の地区対抗伝がなくなったのが寂しい。雲仙市はスポーツが盛んなのでスポーツイベントを増やしてもいいと思う。

富永 長崎で国体が開催されますが、そのときに、雲仙市の花「つつじ」を各開催会場に飾ってもらいたい。

園田 雲仙市の特色がないように感じます。何か一つでもあったほうがいい。

市長 どんな特色がいいと思いますか。

園田 小浜温泉は知られているが、瑞穂温泉は知られていない。何か一番のものはないですか。

これはどこにも負けないようなものがあればいいと思います。普賢岳とかどうでしょうか。

栄木 雲仙市になって一年経ったけど、一つにまとまっていけないような気がする。市全体がまとまるような行事があればいいと思います。

永田 雲仙市内の各町対抗で何かやりたい。野球やっているの、町対抗野球大会とか。

前岸 保育園や老人ホームの実習で、今の子どもは外遊びをしないでゲームばかりしているのではと感じます。高齢者との関わりを増やして昔の遊びを知ってもらいたい。昔の遊びを通して何かを感じ取れるのではと思うので、年齢層の幅広い交流をすすめてほしい。

田中 若い人が都会に出てしまっているの、大きな会社を誘致してほしい。



市長 勤める会社があれば、雲仙市に戻って来る友達はいまいますか。

田中 5人ぐらいいます。

陣野 個人的な意見ですが、諫早や島原市にも吹奏楽団があるので、雲仙市にも吹奏楽団を組織してほしい。



永野 愛野は人口が増え、スーパーとかできていますが、発展する見込みはありますか。

市長 国見は大型電器店やスーパーなどが進出して発展しているのでは。吾妻、愛野にもホームセンターが出来ていますよね。永尾さんはどう思いますか。



永尾 地元の発展のためには大規模店出店も大事だと思う。しかし地元には大きなスーパーができると小さな店がたたくさん潰れてしまうと思う。農業も漁業も今はすごく厳しい状態です。地元出身者が県外から帰省したとき懐かしがられるように、昔と変わらない美しい風景を残していきたいようにしたいと思う。年上の人も若い人も雲仙市の将来と一緒に考えてほしいと思う。

色んな意見があると思うけど、みんなに理解してもらえないようにしてほしい。変えてほしい所と変えずにそのまま残してほしい所をみんなが納得するようにしてほしい。難しいと思いますが、例えば国見に行くとき海がすごくきれいです。そういう所を残しながら発展していくことを考えてほしい。人口も減って、高齢者ばかりになると本当に大変だと思います。

(次ページへ続く)

意見交換会参加者(敬称略)

陣野 沙弥香(国見町)
永田 和也(瑞穂町)
園田 美帆(吾妻町)
柴田 将(吾妻町)
松本 宗太郎(吾妻町)
永野 史晃(愛野町)
前岸 由香(愛野町)
山口 恵(愛野町)
山本 紗矢香(愛野町)
田中 健二(千々石町)
栄木 由美(小浜町)
松尾 浩道(小浜町)
永尾 耕平(南串山町)
富永 優(南串山町)

雲仙市発展のため、若者の意見も参考に

市長 都会と地域は、これからのいろんな意味で少しずつ変わっていくだろうと思います。若い人たちがばかりなら車で乗り付けられますが、高齢になったら車の運転も難しい。だから急な坂の所に暮らす独居老人の方や老夫婦だけで住んでいる人たちのことも考えないといけません。平地がいいんですけど。ただ残すべき風景はきちんと残していきます。人口もますます減っていくんですよ。少子高齢化社会は確実にやって来ます。今、皆さんは20歳ですけど、10歳になる子どもの数はかなり少なくなっていますし、今年生まれた子どもの数は、市全体でもかなり減ってきています。

永田 雲仙市の発展のために、若者の意見も参考にしてください。



市長 20年後、私たちは70歳過ぎに、皆さんは40歳になつていて、雲仙市の第一線で活躍してもらわないといけない時代です。そのために、雲仙市の20年後はこうあるべきだという皆さんの意見や考えを、できる限り参考にさせていただきます。皆さんに引継ぎたいと思います。

山本 高齢化社会に見合った施設が欲しい。また少子化や過疎化も懸念されて若者が戻ってきやすい社会づくりが必要ではないかと思っています。



松本 自分たちが20年後雲仙市に残らない、市が死んでしまおうと思う。今ここにいる人たちは、しっかりとした意見を持っているのでうれしくなりました。



栄木 人口が減っている中で、何とかして雲仙市を盛り上げていきたいと思っていました。そんな中で見たものが雲仙ブランド募集の記事で、雲仙ブランドには何があるんだろうとよく考えてみたら、雲仙市には農家が多く、福岡「あまおう」みたいなイチゴを雲仙市でつくり、ブランド化して全国でも有名な作物にしてほしいと思います。



市長 この前、東京渋谷の果物屋さんに立ち寄ったら、福岡「あまおう」は傷みやすいが雲仙の「さちのか」は評判がいいと聞き、うれしくなって写真を撮って来ました。ノロウイルスのことが世間では騒がれていますが、有明海の牡蠣が東京でもとても喜ばれました。雲仙市のバラとかカーネーション、じゃがいもも頑張っていますよ。

吉田助役 皆さんは20歳と若いのに、ちょっと自信がなさそうな感じがします。自分の回をいろんな角度からもう一度見直され、今度会ったときには、いろんな提言をさくばらんに話せるようになってください。

移動市長室参加希望者の募集

○移動市長室とは…

市民参加による協働のまちづくりを進めていくために、市長が皆さんの声を広く聞き、魅力ある雲仙市の市政運営の参考とするものです。

1.より多くの市民の皆さまとお話をするために

市で設定したテーマ別に、参加者を全市的に公募します。5人以下の団体または個人で企画課へ直接申し込みいただき、15人～20人程度で構成します。

2.より多くの場所で市民皆さまの声を聞くために

テーマに沿って参加しやすい場所を設定し、公募した皆さまとじっくり意見交換を行います。

○各回ごとのテーマ

第12回「雲仙市の地域づくり、地域おこしを考える」
(2月20日予定)

第13回「雲仙市のグリーンツーリズム、ブルーツーリズムを考える」
(3月16日予定)

○申込方法

1か月前までに申込書に必要事項(団体名、代表者名、連絡先、参加者氏名など)を記入し、直接、郵送、ファックスまたは電子メールで企画課へお申し込みください。(ただし、第13回の申込締切は、2月19日(月)とします。)

※申込の状況によっては、参加できない場合もありますので、ご了承ください。

■問い合わせ

企画課 地域振興班 ☎0957(38)3111

ファックス 0957(38)3514

電子メール kikaku@city.unzen.nagasaki.jp

金子助役 私も20歳のころは行政に期待するとはなかったし、関わりもありませんでした。雲仙市としては合併せざるをえなかったところがございます。その雲仙市に、皆さんはある程度の期待をしてもいいのかなと思います。できることはできる、できないことはできないと言っていきますので、どんどん発言していただければいいなと思いました。



市長 ある自治体が破綻状態になりテレビ等で話題になっていますが、雲仙市はそうにならないようにしたいと思っています。皆さんは、これからは雲仙市にお住みになるだろうし、今後とも雲仙市を愛していただけるように私は責任をもって対処していかなければならないと思います。七カ町が一緒になったばかりでまだまだバラバラの感がありますし、行き届かないところもたくさんあります。ただ私たちはそれをスムーズには申しませんけども、何とか皆さんがきちんと生活していける、そして皆さんの時代にバトンを渡したときにこんなはずじゃなかったとならないような形に努力していくつもりでございますので、いろいろな機会に皆さんの意見を言っていただければ誠に答えていくように努力してまいります。今日、成人式を旧町でしてほしかったという意見も受け止めていかうということも含めて検討いたします。今日の皆様のご意見を大切にしながら雲仙市を運営していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。今日は本当にありがとうございました。

雲仙ブランドロゴマーク 市民投票

市内特産品プレゼント!!

抽選で
10名様

平成18年11月1日から31日にかけて募集していました「雲仙ブランドロゴマーク」につきまして、全国各地から142点の応募がありました。ありがとうございました。

一次審査を行った結果、全応募作品の中から以下の10点が選ばれました。この中から「雲仙ブランド認定委員会」において採用作品が決定されます。その際の選定の参考とするため、市民の皆さまがロゴマークに最もふさわしいと思う作品に投票をお願いします。

投票していただいた人の中から、抽選で10名様に市内特産品をプレゼントします。詳しくは、裏面をご覧ください。

①		雄大な雲仙普賢岳と、裾野に広がる恵まれた大地、そして豊富な資源を内包した有明海を、「山」「大地」「波」のシンプルなフォルムで表現しました。	⑥		黄緑部分は丘陵地、青部分は2つの海を表し、普賢岳を白抜きで三角形で表現しています。青部分は、雲仙の「う」の文字になっています。雄大な感じを大事にして、自然の豊かさが素直に表現されるデザイン。
②		うんぜんの文字を組合せ、普賢岳丘陵地・橘湾・有明海・雲仙温泉の自然をモチーフに、雲仙ブランドの明るく元気な姿を誰にでも一目見てよく分かり、広く愛されるようにデザインしました。	⑦		豊富な農畜水産物を育む豊かな自然に恵まれた雲仙市の姿を「U」で表現しました。
③		雲仙市の「雲」の文字をモチーフに笑顔が明るい生産者の姿にデザインし、雲仙のおいしい産物と共に未来へ歩いて行く様子を描きました。	⑧		雲仙の「う」をモチーフに普賢岳より連なる丘陵・橘湾と有明海の2つの海を表現しました。緑は農畜産物、青は水産物を表しています。
④		雲仙市の「う」の文字をモチーフに、緑を育む雲仙普賢岳、青く美しい2つの海などの豊かな自然と、優良な産物をイメージした生産者等の笑顔を明るく楽しく描きました。	⑨		「U」をモチーフに丘陵地から生産される農産物と海から獲れる水産物のあらゆるイメージをデザイン化し、雲仙ブランドの輝かしい普及拡大を図り、発展・繁栄する姿をアピールしています。
⑤		シンプルさを基本に、雲仙市の大自然の中で育った農畜産物・海産物を躍動感ある曲線で表現しました。	⑩		「う」の文字をモチーフに、白く行き交う雲。緑薫る普賢岳。青く輝く有明海と橘湾の波をそれぞれ表現しました。いきいきとした豊かな自然をイメージしました。

雲仙ブランドロゴマーク 投票用紙

投票締切 2月23日（金）必着

【目的】

市内の優良な農畜産物や近海で獲れた水産物及び加工品について、雲仙ブランドとして認定し、他地域の同一産物との差別化を図り、生産者の所得向上及び雲仙市の知名度向上を図ります。

ロゴマークにふさわしいと思う作品の下に○を1つだけ付けてください

① 	② 	③ 	④ 	⑤ 
⑥ 	⑦ 	⑧ 	⑨ 	⑩ 

住 所	〒 雲仙市		
氏 名		年 齢	歳
電話番号			

個人情報の取り扱い

投票の際に記入された個人情報については、当事業に関してのみに使用し、他の目的では使用いたしません。

注意事項

1. 市民（市内在住）の皆さまからの投票のみ受け付けます
2. 投票は、同一世帯から1票のみ有効とさせていただきます
3. 文字については、作品採用後に加えることになりますので、マークのみを対象に投票してください
4. 投票方法については、郵送、持参またはファクシミリをお願いします
5. 複数の作品に○がついている場合は、無効とさせていただきます
6. 投票用紙については、このページを切り離して使用してください。また、必要な場合は、コピー（白黒可）したものでも構いません

■問い合わせ・送付先

〒859-1107 雲仙市吾妻町牛口名714番地 雲仙市 農林水産課 物産振興班

☎0957-38-3111 ファックス 0957-38-3109

雲仙市キャッチフレーズ、 市民投票で選びましょう!!

投票いただいた人から抽選で、
10名様に特産品を
プレゼント!!

平成18年10月11日から11月30日にかけて募集しました、「雲仙市キャッチフレーズ」は、全国はもとより海外からも応募がありました。

総数1945点。本当にありがとうございました。

2次選考を行った結果、次ページの14点の作品が選ばれています。この中から、雲仙市にふさわしいと思われるキャッチフレーズに、市民の皆さまに投票していただき、その投票結果によって、今後の雲仙市の刊行物や封筒、広報紙などに使用するキャッチフレーズを決定します。又、投票していただいた人の中から、抽選で10名様に市内特産品をプレゼントします。

注意事項

1. 市民の皆さまからの投票のみ受け付け、投票は、お一人に1票のみ有効とします。
2. 投票の方法は、郵送、持参またはファックスとします。
3. 投票の場所は、本庁1階受付及び各総合支所管理課とします。
4. 投票の用紙については、このページを切り離して使用してください。また、必要な場合は、コピー（白黒可）したものでも構いません。
5. 投票の締切りは、2月23日（金）午後5時までに、本庁又は各総合支所に到着したものとします。

～ キャッチフレーズ投票用紙 ～

雲仙市にふさわしいと思われるキャッチフレーズは、何番の作品でしょうか？
次ページの作品の番号を、1つだけ記入して投票をお願いします。

作品番号	住 所	〒 雲仙市
	ふりがな	
	氏 名	
	電話番号	

■問い合わせ・送付先

〒859-1107 雲仙市吾妻町牛口名714番地

雲仙市 秘書広報課

☎0957-38-3111 ファックス 0957-38-3514

個人情報の取り扱い

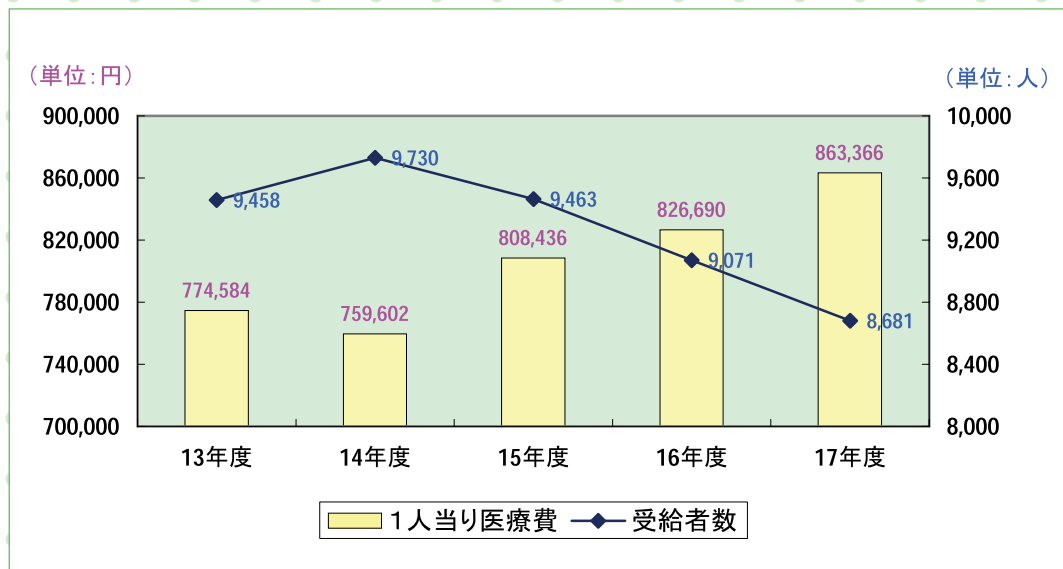
投票の際に記入された個人情報については、当事業に関してのみに使用し、他の目的では使用いたしません。

雲仙市キャッチフレーズ投票対象作品

番号	キャッチフレーズ	キャッチフレーズの説明
1	四季ゆたか きらめく雲仙 ゆめみらい	豊かな歴史、自然あふれる雲仙地域が一体となって、夢あふれる郷土となるようにとの願いをこめました。
2	あふれる自然 きらめく雲仙	美しい海や湾、雄大な山々、日本発の国立公園など、あふれるほどの豊かな自然に恵まれた雲仙は、きらきらと未来に向かって躍進するたくましさをアピールしました。
3	風と味わう 人々の暖かさ 雲仙市	風が自然を表現し、暖かさが人々の笑顔を表現しました。
4	いきいき自然 わくわく未来 雲仙市	雄大な大地や輝く海など「豊かな自然」に恵まれた雲仙市を表現しました。また、新市民の「わき上がるエネルギー」と「未来に向かって飛躍・発展するまちの姿」をイメージさせました。
5	自然豊かな心ふれあう雲仙市	「豊かな大地とふれあう人々」のスローガンから作りました。
6	海・山・湯けむり たっぷり自然の雲仙市	募集内容に記されている様に、雄大な自然の海・山と雲仙といえば温泉というイメージを組み入れ自然環境を強調した
7	大地と海と広がり と 自然がいっぱい雲仙市	豊かな大地、輝く海、そして7町合併によるまちの広がりをイメージし、自然がいっぱいの雲仙市を表現したもの
8	夢・みらい あふれる ひろがる 雲仙市	合併1周年を迎えた雲仙市が、更に飛躍の「夢」と「みらい」が「あふれる」「ひろがる」街となることをイメージしましてキャッチフレーズを考えました。
9	彩る自然 ひろがる未来 雲仙市	彩る自然の美しさ、豊かさの雲仙が、未来へ大きく発展、広がって行く雄姿をイメージしたもの
10	潮騒かおる 緑の大地 うんぜん	緑豊かな大自然に包まれ、古くから避暑地として開けていたほどの暮らしやすい雲仙を後世に継承するとともに、輝く未来に向かって伸びる姿を託し、自然・笑顔・快適・未来をキーワードに、親しみやすいフレーズで表現しました。
11	人の輪と 自然が創る 雲仙市	豊かな自然と地元の人々が、温かな雲仙市を作り続けていくことを期待してつけました
12	光る海 かがやく大地の 雲仙市	雲仙市の 美しい海や雄大な自然をイメージしました。
13	大地と海、心のふれあい 雲仙市	普賢岳や有明海等の雄大な自然に囲まれた美しい雲仙市、市民そして訪れる人々との「ふれあい」をイメージしました。
14	人も自然も きらめく 雲仙市	輝く海から「煌く」市民が元気なことも「煌く」市民も自然も煌いている雲仙市というイメージです



老人医療費が年々増加しています!



左のグラフは、雲仙市の平成13年度から17年度までの老人医療の1人当り医療費と受給者数の推移です。
受給者数は、平成14年度の制度改正により、老人医療受給対象者が70歳以上から75歳以上となったため減少していますが、1人当りの医療費は年々増加しています。

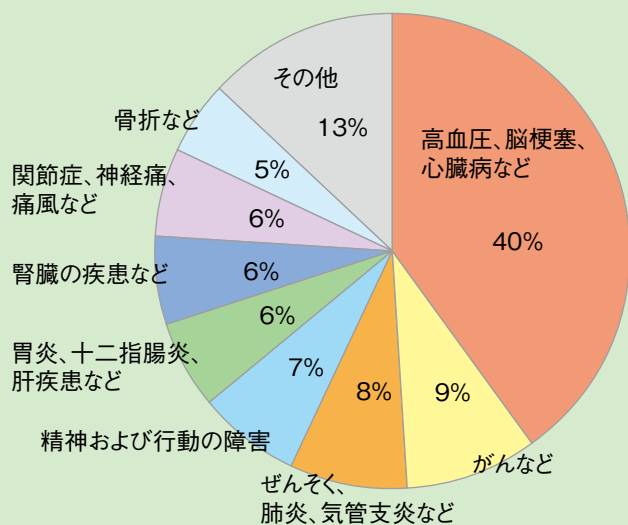
左のグラフは、雲仙市の国保に加入している75歳以上の人が、どんな病気で多く医療費がかかっているのかの割合を示しています。

このグラフによると、脳梗塞や心臓病などの疾患が多く、全体の4割を占めています。

これらは、生活習慣病と呼ばれるものと、その合併症で、日ごろの健康管理が大きく関係します。現在、高血圧症や糖尿病などの生活習慣病と診断され治療中の人は、その治療に専念することが大切です。また、食事や運動などの生活習慣を改善することが、生活習慣病の予防と改善につながります。

食生活の改善や適度の運動を心がけ、生活習慣病を予防しましょう!

■問い合わせ 保険年金課 老人医療班



出産育児一時金 受取代理のご案内

雲仙市国民健康保険では、被保険者の人が出産費用を一時的に準備される負担を軽減し、安心して出産を迎えていただくよう「**出産育児一時金受取代理**」制度を平成19年2月1日から実施します。

○出産育児一時金受取代理とは

雲仙市国民健康保険では、被保険者が出産された場合、出産育児一時金として35万円を世帯主に支給します。

この一時金を、出産に要する費用にあてるため、世帯主に代わって雲仙市から医療機関等に直接、支払うものです。

なお、出産に要する費用が35万円を下回るときは、その差額分が世帯主に支払われます。

○利用できる人

① 雲仙市国民健康保険の被保険者で、妊娠85日（4カ月）以上の妊婦

② 国民健康保険税を滞納していない人

○手続き

① 出産育児一時金受取代理支給申請書は、保険年金課及び各総合支所市民生活課に備え付けてあります。

② 出産予定の医療機関等で、申請書の「受取代理人の欄」に記載を受けてから出産前までに申請してください。

③ 申請時に必要なもの

- ・ 国民健康保険被保険者証
- ・ 母子健康手帳またはその他出産予定日を証明できる書類

○問い合わせ

保険年金課 国保年金班



↑奥村市長から受賞の祝福を受ける竹下さん

最優秀賞に竹下敦子さん

全国青年漁業者交流県大会

県内の漁業者が水産業に関する研究成果などを発表する全国青年漁業者交流県大会が12月6日、長崎市で開かれました。

エタリの塩辛愛好会の事務局を努める竹下さんは、今回、橘湾東部漁協南串山支所青年部と同連合会の推薦を受け、「カタクチイワシは地域の宝ーエタリの塩辛で地域活性化を」と題して発表。低利用資源の付加価値向上への取り組みが評価され、見事に最優秀賞を受賞しました。

竹下さんは、長崎県代表として、今年3月に東京で開かれる全国青年・女性漁業者交流大会に出場します。

厚生労働大臣表彰を受賞

雲仙市食生活改善推進員連絡協議会小浜支部

雲仙市食生活改善推進員連絡協議会小浜支部（宅島イツミ会長）が平成18年度の栄養関係功労で厚生労働大臣から表彰を受けました。

同支部は、前身となる旧小浜町若葉会時代から、子どもから高齢者までの食生活改善運動に積極的に取り組み、男性を対象とした料理教室を行うなど、住民の健康増進に貢献している点が認められ、今回の受賞となりました。

市長に受賞の報告に訪れた宅島会長は、「私たちの活動が認められうれしい。これを励みに住民の健康づくりのお手伝いを続けたい」と抱負を述べられました。



↑受賞報告に訪れた宅島支部長（右）と市食生活改善推進員連絡協議会の豊島会長



↑受賞報告に訪れた千々石こだわり倶楽部と瑞宝太鼓のみなさん

県地域文化章に2団体

千々石こだわり倶楽部、勤労障害者長崎打楽交流団・瑞宝太鼓

平成18年度の「県地域文化章」が12月1日に発表され、雲仙市内から「千々石こだわり倶楽部」と「勤労障害者長崎打楽交流団・瑞宝太鼓」の2団体が見事受賞しました。

この賞は、文化に香る心豊かな郷土を創るため、県内各地で地道な文化活動が続け、地域文化の向上と発展に貢献している個人や団体を顕彰するもので、今年で22回目になります。

千々石こだわり倶楽部（代表：町田岩太さん）と瑞宝太鼓（代表：岩本友広さん）は、両団体とも活動歴19年。いずれも地域文化の振興と国際文化交流の推進に貢献したことが認められての受賞となりました。

400mリレー 全国3位

第37回ジュニアオリンピック陸上競技大会

第37回ジュニアオリンピック陸上競技大会が、10月28日～30日に、神奈川県横浜市の日産スタジアムで開かれました。

この大会に雲仙市から、400mリレー長崎県選抜チームの一員として、北串中学校3年生の松下祐輔さんが出場し、見事に全国第3位の成績を収めました。

松下さんは、1年生のときから長崎県代表としてこの大会に参加しており、今後の更なる活躍が期待されます。



↑ 松下祐輔さん（北串中学校3年）



↑ 森川由貴さん（千々石中学校3年）

女子バレー 全国3位

第20回全国都道府県対抗中学バレーボール大会

JOCジュニアオリンピックカップ第20回全国都道府県対抗中学バレーボール大会が、12月24日～27日に、大阪市中央体育館を中心に開かれました。

この大会に雲仙市から、長崎県代表チームの選手として、千々石中学校3年生の森川由貴さんが、またマネージャーとして、同校の山口麻美教諭が出場しました。

本県女子チームは、予選を通過し準決勝へ進出しましたが、今大会優勝の東京代表チームと対戦し、1-2で敗れはしたものの、全国第3位という輝かしい成績を収めました。

特別賞に宮本和佳羽さん

ネイチャーこども絵画コンクール

子どもたちの自然への好奇心を育む「ネイチャーこども絵画コンクール」の審査会が、12月5日に長崎新聞社で行われました。

今回初めて開かれたコンクールには、県内の2歳から小学校6年生までの個人、団体から1067点の応募があり、市立千々石幼稚園の宮本和佳羽さん（6歳）の作品「おじいちゃん家には牛がいるよ」が見事、特別賞の栄誉に輝きました。

さらに、同幼稚園からは、入選に岩永亮大くん、佳作に尾崎茜さん、町田幸雄くんも選出されました。



↑ 写真左から、町田幸雄くん、岩永亮大くん、宮本和佳羽さん、尾崎茜さん



↑ 多くの買い物客でにぎわう会場



↑ 急に冷え込んだこの日、焼きたてのカキに大満足



↑ 太鼓の演奏とともに獅子舞も登場

みずほ特産フェスティバル2006 おいしいね、地元の特産品

みずほ特産フェスティバルが12月17日、みずほすこやかランドふれあい広場で開かれました。

このイベントは、地元の青年農業者連絡協議会や漁協、商工会などでつくる実行委員会が主催し、消費者との触れ合いを通じて活性化を図ろうと、毎年行われています。会場では地元産の野菜や果物、花、養殖カキなどが割安で販売され、市内外からの買い物客でにぎわいました。

ほかにも瑞穂米の無料配布や抽選会、琉球國祭太鼓の演奏などの催しが行われ、子どもからお年寄りまで、みんなが楽しいひとときとなりました。

よ につぼん丸 小浜港寄港 ようこそ、雲仙市へ

商船三井客船の「につぼん丸」が12月8日、小浜港に寄港しました。

当日、乗客の皆さんは、島原半島や諫早湾干拓などへのバスツアー、小浜温泉の散策といったオプションツアーを楽しんだ後、小浜マリンパーク駐車場に設けられた物産展で、特産品などを買い求めていました。

一方、応募者を対象とした船内見学会も行われ、あまり見ることもない大型客船のように、参加者は大喜びのようでした。

夕方からは、歓迎レセプションが船内で行われ、アトラクションとして参加した瑞宝太鼓の演奏には、乗客やスタッフの皆さんから大きな拍手とともに、アンコールの聲がかけられました。



↑ 停泊中のにつぼん丸



↑ 市内の特産品が並べられた特設会場



↑ 乗客の皆さんと瑞宝太鼓のコラボレーション♪

100 市内2人に100歳のお祝い 回目のハッピーバースディ♪

1月7日に100歳を迎えられた榎本ミスノさん（小浜町）と同月10日に迎えられた園田タケヨさん（国見町）に、市からのお祝いが手渡されました。

榎本さんは、金子助役の問いかけに、とてもうれしそうに耳を傾けていらっしゃいました。また、園田さんは、とてもお元気で、穏やかなお正月を迎えられたそうです。

お2人とも、これからも健康的に長生きして、幸せに過ごしてください。



↑ 1月7日に100歳を迎えられた榎本さん



↑ 1月10日に100歳を迎えられた園田さん

飲 年末の交通安全県民運動 酒運転は、絶対にダメ！



↑ 「くまさん」も早めの点灯を呼びかけ

年末の交通安全県民運動（昨年12月12日～31日）に伴い、市内各地で雲仙市交通安全協会などによる飲酒運転追放やシートベルト着用などを呼びかける各種キャンペーンが行われました。

国見町では、文部科学省から「交通安全教育実践地域事業」の委嘱を受けている県立国見高校のサッカー部員や生活委員の皆さんが、交通安全協会や交通安全母の会の会員とともに、ドライバーに飲酒運転追放と安全運転を呼びかけました。

また、小浜町で行われた街頭キャンペーンでは「くまさん」が大活躍。ドライバーの注目を集め、同乗する子どもたちも手を振っていました。



↑ 国見高校の生徒たちからドライバーへ「安全運転をお願いします」

雲仙市行政改革推進委員会 在るべき行政運営について答申

雲仙市行政改革推進委員会（森下晃英会長）は、12月26日に奥村市長に対し、市が今後取り組むべき行政改革の方向性についての答申書を提出しました。

同委員会は、公募市民委員、学識経験者の合計10人で構成され、これまで6回にわたり会合を開き、今後のあるべき行政運営について議論してきました。

答申には、公の施設の民営化および指定管理者制度の導入、本庁と総合支所の組織の見直し、職員の定員管理および給与の適正化など5つの項目が盛り込まれています。

市では、この答申などを参考に、本年度中に行政改革大綱を作成します。

↓ 答申書を市長に手渡す森下会長



↓ 作業を終えて記念撮影。寒い中お疲れさまでした



神代小路地区の生垣剪定 まちづくりを支えるボランティア

国の重要伝統的建造物群保存地区である神代小路地区（国見町）において、ボランティアによる生垣の剪定が12月17日に行われました。剪定を行ったのは、南九州大学造園学科（宮崎県）の永松義博教授と学生7人。

同地区では、住民の高齢化が進み、庭園管理が課題となっています。このような状況をみた永松教授の好意により、学生の実地研修と社会奉仕を兼ねて、空家や高齢者宅の生垣剪定が毎年実施されています。

3時間ほどの剪定で、生垣は見違えるようにきれいになり、地区の方々も「気持ちよくお正月を迎えられます」と喜ばれていました。

新年祝賀名刺交換会 交流を深めて、新市の発展を

雲仙市新年祝賀名刺交換会が1月6日に、小浜町雲仙のホテル東洋館で開かれました。

新市のまちづくりに向けて、市内の各種団体関係者の交流を深めようと開かれました。当日は、小雨まじりの天気にもかかわらず、市内の商工業、観光、農林漁業関係者など約300人が出席しました。

会場では、市長のあいさつの後、出席者がさまざまな話題で歓談し、親睦を深めていました。

↓ 新年を祝い、新市の発展に向けて交流を深めました



まちのわだい

↓ 2つのジャンボじゃがいもを持つ生産者の柴田さん



えっ!? ホンモノですか?

重さ1.2キロの大きな「じゃがいも」

雲仙市愛野町の柴田安宣さんの畑で、昨年の12月、重さ1200グラム、全長17センチメートルの大きな「じゃがいも」が収穫されました。

このジャンボじゃがいも、「デジマ」という品種で、通常のもの比べると約10倍はあるということです。収穫した柴田さんも「44年間じゃがいもを作っているが、こんなに大きいものは初めて。今年は、干ばつの影響で通常より1株あたりのいもの数が少ない。その分、1個に養分が集中したのではないかと驚いていらっしゃいました。

このじゃがいもは、昨年の12月26日から今年の1月12日まで、愛野総合支所の玄関ロビーに展示されていました。(もう一つ重さ1100グラムのじゃがいもも収穫され、同時に展示されていました) 通常サイズ(重さ120グラム)のものと並べられたジャンボじゃがいもに、訪れる人たちも驚いていました。



←愛野総合支所に展示されたジャンボじゃがいも(商標名「愛の小町」)
左側のものが1200グラム、右側のものが1100グラム
中央にあるのが通常サイズのもので120グラム
上の写真でわかるように、決して真ん中のじゃがいもが小さいわけではないんですよ

みんなで新年をカウントダウン

毎年恒例の橘神社での年越イベント

毎年恒例となっている橘神社の年越イベントが、12月31日の深夜から1月1日にかけて行われました。

多くの人が初詣に詰め掛けた境内では、寒中褌(みそぎ)が行われた後、参拝者全員で新年をカウントダウン。新年が明けると、太鼓の演奏や坂田緑風氏による干支の文字の大書初め、山口修・純子夫妻による新春コンサートなど、さまざまな催しが行われました。

また、約2000食分のぜんざいが無料で振る舞われ、訪れた人たちの心と身体を、ホッと温めました。

↓ 澄んだ歌声が響き渡りました



↑ 身も心も引き締まります

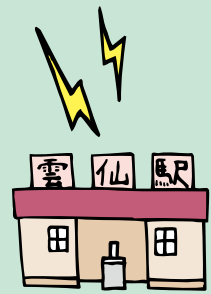


↑ 温かいぜんざいをどうぞ



↑ たたみ三畳分もある大書初め

情報ステーション



お問い合わせはこちら

雲仙市役所 ☎0957(38)3111
 国見総合支所 ☎0957(78)2111
 瑞穂総合支所 ☎0957(77)2111
 愛野総合支所 ☎0957(36)2111
 千々石総合支所 ☎0957(37)2001
 小浜総合支所 ☎0957(74)2111
 南串山総合支所 ☎0957(88)3111
 雲仙出張所 ☎0957(73)3445

雲仙市教育委員会 ☎0957(37)3113
 国見分室 ☎0957(78)1100
 瑞穂分室 ☎0957(77)2125
 吾妻分室 ☎0957(38)3108
 愛野分室 ☎0957(36)0616
 小浜分室 ☎0957(74)2111
 南串山分室 ☎0957(88)3114

福祉事務所 ☎0957(36)2500

上下水道局 ☎0957(38)3111

選挙管理委員会 ☎0957(38)3111

監査事務局 ☎0957(38)3111

農業委員会 ☎0957(38)3111



人のうごき

人口	51,056人
男	24,243人
女	26,813人
世帯数	16,399世帯

12月末現在(住民基本台帳)

国民年金について

◆年金個人情報提供システムのご利用を

インターネット(社会保険庁ホームページ)を活用した、ID・パスワード認証方式による年金個人情報(年金加入記録)の提供サービスは、インターネット上で24時間365日いつでも自分の直近の年金加入記録等の情報を得ることができ、社会保険事務所に向うことなく自分自身の年金加入記録の確認ができる非常に利便性が高いサービスです。

また、確認した記録と自身の加入記録が相違すると思われる場合、その時点で記録調査の申出をおこなうことができるため、年金加入記録の整備を進めるためにも有効性があります。
 まだ利用したことがない人は、ホームページを訪れてみてください。

社会保険庁ホームページ

<http://www.sia.go.jp/>

◆未納期間はなくしましょう

国民年金は20歳から60歳まで加入することが義務づけられており、60歳までは保険料を納めることになります。
 25年以上保険料を納めることにより、老齢基礎年金を受け取る資格を得ることはできますが、保険料を納めず免除も受けていない未納状態が一定期間続くと、万一の場合の障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられないことになります。

保険料を納めることが第一ですが、経済的に納付が困難な場合は、免除申請をおこなう承認を受けることで、未納の期間をつくらないようにしましょう。

問い合わせ

諫早社会保険事務所 国民年金課

☎0957(25)1665

障害者手帳をお持ちの人へ 福祉課からのお知らせ

障害者手帳の交付を受けるなど、いろいろな福祉制度による援護が受けられます。
 障害のある人のための福祉制度は広範多岐にわたるもので、一人ひとりが制度をよく知り、ぜひ活用してください。

◆税の減免について

所得税・住民税の障害者控除
 納税者本人又はその控除対象配偶者や扶養親族のうち、障害者・特別障害者がいるときには、所得金額からつぎのように差し引くことができます。
 ※確定申告の際に、障害者手帳を提示してください。

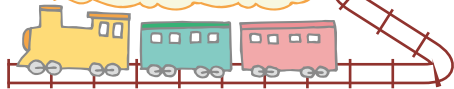
	障害者控除	特別障害者控除
住民税	26万円	30万円
	※納税者本人が障害をお持ちの人で年額所得が125万円以下の人は、課税されません	
所得税	27万円	40万円
	身体障害者手帳3～6級	身体障害者手帳1・2級
	療育手帳 B1・B2	療育手帳 A1・A2
対象者	精神保健福祉手帳2・3級	精神保健福祉手帳1級

◆ジパングクラブをご存知ですか?

ジパングクラブに入会することによって、JＲ料金の割引が受けられます。

対象者 身体障害者手帳所持者で男性60歳、女性55歳以上の人

割引率 (年20回利用可能)
 1／3回 2割



今月の税

2月は **2月は固定資産税(4期)・国民健康保険税(8期)** の納入月です。

●納期限は、2月28日(水)です。

納税には、便利で安心な口座振替をご利用ください。

口座振替を利用される方は、口座の確認をお願いします。

あなたの納税で あかるい ゆたかな 街づくり

おたくの犬・ねこが、ご近所から好かれるために 飼い主としての心がけ

- 周りに迷惑や危害をかけないくばりとしつけが大切です。
- ご近所のみなさんが、犬・ねこの好きな方とは限りません。責任を持って飼いましょう。
- 動物の本能、習性や生理をよく理解し、家族の一員として終生飼育しましょう。

☆犬の放し飼いをやめましょう！

散歩のときも、引き綱を必ずつけましょう。

☆排泄のしつけをしましょう！

散歩中、『ふん』をしたときは必ず持ち帰りましょう。

☆鳴き声・悪臭にご用心！

むだばえしないようにしつけましょう。

飼っている場所を清潔に心がけましょう。

☆犬・ねこを捨てないで！

里親を探すのはたいへんです。飼主の責任で避妊・去勢手術を受けましょう。

☆犬・ねこにエサだけ与えている人へ！

飼うなら責任を持って、他の人へ迷惑をかけないように正しく飼いましょう。

4～20回 3割
※期限内の更新は初回から3割
適用距離
片道又は往復で201km以上
入会手続き 入会申込書に必要事項を記入し、身体障害者手帳のコピー(B5サイズ)を添えて、雲仙市身体障害者福祉協会に申し込んで下さい。
年会費 1010円(1年毎に更新)
割引きつぷの種類
特急券(新幹線(のぞみを除く)、在来線)、グリーン券、座席指定券

※寝台券、個室グリーン券は割引なし
※乗車券は、身体障害者手帳を提示し購入して下さい。
割引をしない日
4月27日～5月6日
8月11日～8月20日
12月28日～1月6日
問い合わせ
福祉事務所 福祉課 障害福祉班

介護サービス苦情相談窓口
国保連合会では、つぎのとおり介護保険のサービスに関する

する苦情を受け付けています。

●介護保険の指定サービスに関すること

●市町村域を超える場合(複数の市長にかかわる場合)

●申立人が国保連合会での処理を希望する場合

受付時間

平日午前9時～午後5時
(土・日・祝祭日を除く)

問い合わせ

長崎県国民健康保険団体連合会 介護保険課

☎095(826)1599

長崎県産業別最低賃金改定

長崎県の産業別最低賃金が平成18年12月22日から次のとおり改定されました。

最低賃金件名	時間額	
	改正後	改正前
一般機械器具製造業	735円	730円
電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品、デバイス製造業	676円	671円
船舶製造・修理業、船用機関製造業	748円	744円

問い合わせ

島原労働基準監督署
☎0957(62)5145

愛♥の献血

あなたの献血が、患者さんの生命を助けます。
あなたも愛の献血に、ぜひご協力ください。

〈小浜町〉2月1日(木)

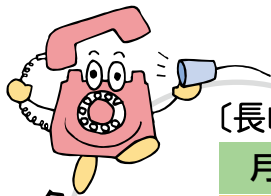
- 雲仙警察署 9時～11時
- 小浜総合支所 12時30分～16時

〈吾妻町〉2月23日(金)

- 雲仙市役所 9時～13時
14時～16時

問い合わせ

- ・長崎県赤十字血液センター
☎095(843)3331
- ・健康づくり課 健康づくり班



〔長崎〕095(826)5511 長崎県保険医協会

月	心臓が肥大していると言われたら
火	脚の静脈瘤
水	RSウイルス感染症
木	人工内耳－難聴に対する最近の治療法－
金	家族が認知症になったら
土・日	無痛分娩

☆午前9時～翌朝9時までの24時間、同じ内容のテーブルが流れます。

雲仙市ツアー

「出会い」の交流参加者募集!!

雲仙市と熊本県長洲町は、有明フェリーにより結ばれていることから交流促進協議会を設立し、イベント、スポーツ、特産品宣伝など様々な交流を行っています。

今回の若者交流は「出会い」をテーマに、両市町在住者で39歳以下の独身男女を対象として、雲仙温泉街を会場に、雲仙灯りの花ぼうろやスタンプラリーを体験し、1泊2日で交流を行います。

ぜひ、この機会にご参加ください。

日時：2月17日(土)～18日(日)1泊2日
場所：雲仙市小浜町 雲仙温泉街
宿泊場所：ホテル東洋館
内容：雲仙温泉街の散策(スタンプラリー)、ビードロ美術館見学、交流会
対象者：雲仙市・長洲町の両市町在住の39歳以下の独身男女
(各市町男女10人ずつ、計40人)
参加料：男性・6,000円、女性・5,000円
(宿泊費、交通費、食費、施設利用料含む)
申込締切：2月9日(金)

申し込み・問い合わせ

雲仙市企画課

教育委員会 生涯学習課
☎0957(37)3113

問い合わせ

会場 愛野農業者トレーニングセンター
期間 2月9日(金)～12日(月)
午前10時～午後6時
入場無料

第1回雲仙市美術展覧会

愛野農業者トレーニングセンター(愛野町公民館前)において、雲仙市として初めての市民美術展覧会が開催されます。

7部門(日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、デザイン)の作品等約150点の力作が展示されます。

皆さん、お誘い合わせの上、ぜひご観覧ください。

会場 愛野農業者トレーニングセンター

期間 2月9日(金)～12日(月)

午前10時～午後6時

入場無料

問い合わせ

教育委員会 生涯学習課
☎0957(37)3113

オペラ・ミュージカル「ヘンゼルとグレーテル」

活水女子大学音楽学部によるオペラ・ミュージカル「ヘンゼルとグレーテル」が開催されます。

子どもから大人まで楽しめる内容となっていますので、皆さんぜひご観覧ください。

愛野小合唱部も共演します。

日時 2月24日(土)

午後2時～3時30分

場所 ハマユリックスホール

入場無料

問い合わせ

教育委員会 生涯学習課
☎0957(37)3113

辛坊治郎氏講演会

雲仙市商工会青年部は、若手後継者育成事業の一環として、有明町商工会青年部と合同講演会を開催します。

講師は、日本テレビ系で放送中の「ズームイン!!SUPER」などで全国的におなじみの辛坊治郎氏です。

演題 「ニュースの裏側」がらばれ!中小企業経営者」

日時 2月19日(月)

午後7時～8時30分

場所 ふるさと会館

(受付・午後6時30分)

受講料無料

今回の講演会は、ニュースの事例を挙げ、まさにニュースの裏側、報道側の思惑、戦略、作戦等をおもしろおかしく、辛坊流の辛口の内容で講

演していただきます。
多くのみなさんの受講をお待ちしています。

問い合わせ

雲仙市商工会
☎0957(36)3911

小浜町歴史資料館からのお知らせ

◆小浜温泉古写真展

新年特別企画展として、小浜温泉古写真展を開催しています。また、それと併せて、写真開祖の上野彦馬撮影の古写真10枚も展示しています。

皆さんぜひお越しください。

期間 2月28日(水)まで

◆小浜温泉ひな祭り

小浜町内のホテルや旅館、家庭などで大切に保存されている古いひな人形を、小浜町歴史資料館の座敷に展示します。(ひな人形をお貸しいただける人はご連絡ください)

期間 2月15日(木)から3月31日(土)まで

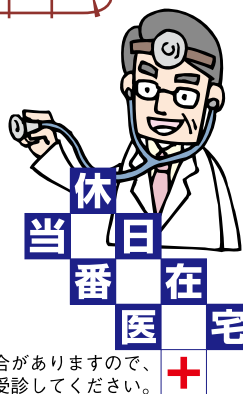
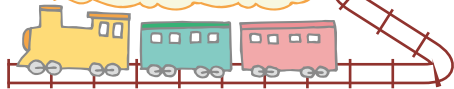
入館料 100円

開館時間 午前9時～午後6時

問い合わせ

小浜町歴史資料館
☎0957(75)0858

お知らせ



☆変更される場合がありますので、
電話連絡後、受診してください。

日	医療機関	電話番号	町名
4日	太田整形外科	0957(78)5413	国見町
	馬場医院	0957(73)3666	小浜町
11日	松本内科医院	0957(65)3333	国見町
	公立新小浜病院	0957(74)2211	小浜町
12日	前田内科胃腸科医院	0957(77)3089	瑞穂町
	公立新小浜病院	0957(74)2211	小浜町
18日	よこたゆ医院	0957(77)2000	瑞穂町
	ひらゆ医院	0957(74)5833	小浜町
25日	永吉医院	0957(38)2015	吾妻町
	副島内科クリニック	0957(74)3700	小浜町

二級建築士、技能士の資格取得の早道

島原建設技術専門学院では、平成19年度学院生を募集します。働きながら高度な技術や技能の知識を修得しませんか。

募集期間 3月末まで
訓練科目 建築設計科 2カ年(定員10人)

訓練日時 毎週月・火・水
午後6時30分～9時

費用

入校時 5万5千円(テキスト代含む)
授業料 1万円(毎月)

問い合わせ

島原建設技術専門学院
☎0957(63)1297

野焼きは禁止されています

最近、家の近くでごみを燃やして臭いがするとの苦情が寄せられています。野焼きをすることは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。十分な設備を持たない簡易焼却炉・ドラム缶・ブロック積み等でごみを焼却することも「野焼き」とみなされます。「野焼き」は周辺の人々に「悪臭がする」、「目にしみる」、「のどが痛い」、「洗濯物が汚れる」などの被害を及ぼすことがあります。

障害者の職業訓練生二次募集

福岡障害者職業能力開発校(国立県営)では、平成19年度の訓練生を二次募集しています。

訓練科名

- コンピュータ製図科
- プログラム設計科
- 商業デザイン科
- OAビジネス科
- 建築設計科
- DTP制作科
- ネットビジネス科
- 総合実務科

応募資格

身体障害者手帳所持者、または取得可能な人。ただし総合実務科は、療育手帳所持者、または知的障害者と認める判定書を提出可能な人。

応募締切：3月9日(金)

選考場所：本校(福岡県北九州市)および長崎・宮崎障害者職業センター

その他：寮施設があります。見学希望の人は事前に電話でご連絡ください。

問い合わせ

- 福岡障害者職業能力開発校
☎093(741)5431
- お近くのハローワーク(公共職業安定所)

第2回吾妻カップナイターバレーボールリーグ開催

吾妻カップナイターバレーボールリーグ参加チームを募集します。

日時 2月12日(月)開始

毎週火・木・土実施

※開会式 2月12日(月)

午後7時30分

会場 吾妻体育館

参加資格

①雲仙市内に居住または勤務する人。高校生以下の参加

すので絶対にやめましょう。

また、「野焼き」はダイオキシンの発生源となつて環境汚染の原因にもなります。環境にやさしい住みよい街づくりにご協力お願いします。

は認めない。

②チーム編成・チーム名は自由とする。

③1チームの登録は、監督1人・主将1人・選手20人以上とする。

参加費 4千円(1チーム)

※監督会議(2月7日(水))

の折に徴収します。

申込方法

申込用紙に必要事項を記入し、教育委員会吾妻分室まで提出してください。

※申込用紙は教育委員会各分室またはスポーツ振興課で配布しています。

申込締切 2月5日(月)

問い合わせ

事務局(梅本)
☎090(2399)6267

小田山分校廃校へ

～よりよい教育環境をめざして～

雲仙市立木指小学校小田山分校は、過疎化、少子化の影響で在校生が2人となっていました。その小田山分校の今後について、保護者や地域の皆様と教育委員会との間で話し合いを続けてまいりましたが、本年3月31日をもって小田山分校を廃校にし、木指小学校に統合することで合意が得られました。そこで廃校に必要な条例の改正が行われ、小田山分校の廃校が決定しました。

小田山分校は明治36年の開校以来、100年を超える歴史を閉じることになります。

自分のまちは、自分で守る。

平成19年 雲仙市消防出初式



1月5日、小浜マリンパークイベント広場で行われた雲仙市消防出初式。式典のあと、幼年消防クラブ、自衛消防隊による啓発パレード、消防署と各支団による分列行進。そして、小浜港内での放水演習が行われた。

1652人の団員、7つの支団、66の分団で組織される雲仙市消防団。

「自らの地域は、自らで守る」という崇高な精神のもと、市民の生命・財産を守り、安全で安心して暮らせるよう、日々訓練を重ね活動する頼もしい団員たち。

新春の澄み渡った空に、防火・防災の決意を新にした。



虹のあとさき 編集後記

▼新春の澄み渡る青空の下、張り詰めた緊張感が漂う会場。規律正しく、機敏な動き。響き渡る、統制のとれたラッパの音▼平成19年雲仙市消防出初式が小浜マリンパークイベント広場で行われました。例年がない、穏やかな気候に恵まれたこの日、見物にも多くの人が訪れていました▼消防団員の皆さんは、生業のかたわら、私たちの生命・財産を守り、安全で安心な暮らしのために努力されています▼実際に、消防団の活躍を目の当たりにするのは、火災や災害の現場ということになります。したがって、いざという時のために訓練を重ねながら、その成果が発揮されないことを切に願う。一見、矛盾するようですが、このような崇高な精神のもと、私たちの生活が守られています▼最後に小浜港で行われた放水訓練では、それぞれの筒先から勢いよく放出された水に太陽の光が反射し、きれいな七色の虹ができてあがっていました。

也

▼今年もまた二つ歳をとりますが、私の場合、歳をとればとる程、たくさんの人にお世話になるようになってきました。もう、人の役にたつても良さそうな歳なんです。収支バランスでいうと、あげるより貰いすぎ。別に言えば、情けないやら▼お陰で今があるということを確認し、それを維持できればまだ、ましな人になつてゐるでしょうけど。すぐに、楽なほうに流れてしまいます▼私が鬼の役でも引き受けたら、役にたてるでしょうか？しかしその時も多分避けるでしょう、性分から▼雲仙市は、たいたい将来を見据えながら頑張っています。ケースによっては、誰かが鬼みたいになつて、職員や市民に今の雲仙、将来の雲仙の姿を認識させなければならぬみたいです。しかし、鬼役を演じているだけですから、豆を投げつけないでくださいな▼今年、皆さんにたくさんの福があれば、と思います。その時はまた、お世話になります。

幸